

実施計画に係る事業進捗状況

令和5年1月31日

独立行政法人水資源機構
関西・吉野川支社淀川本部
丹生事務所

令和4年度の実施内容について（水機構）

①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備（道路原形復旧及び改良）

- ・路肩補修などの原形復旧と滋賀県からの施工受託による拡幅工事を実施（R4年度:約 2.1km 施工中）、（R4年度:斜面对策 1箇所 施工中）
- ・橋梁整備（R4年度:橋梁上部の橋桁を製作中）

②-2 工事用道路として利用した市道奥川並線（路肩補修等）

- ・R4年度は、災害の影響により1箇所のみ施工済み。

⑪-3 河川へのアクセス道の整備（道路原形復旧の一環）

- ・R4年度は、災害の影響により未整備。

⑬-2 ダム事業を通して収集した地域資料の活用

- ・水機構が保有する地域資料を、長浜市や地元の小学校に譲渡を実施。

⑭-1 残存山林の補償

- ・補償対象地の権利関係確認のため、多数存する未相続地の相続調査及び地権者との補償協議を実施中。引き続き、補償契約の進捗を図る。（R4年12月1日現在:進捗率:約39%(1,224ha/3,150ha)）

⑭-3 買収済み用地の維持管理

- ・滋賀県への事業用地の譲渡について、R4年11月30日に滋賀県と水機構で譲渡契約を締結し、土地を引き渡した。

⑭-4 集落跡地の整備（道路原形復旧の一環）

- ・小原地区の整備工事を実施し、石碑の設置が完了した。

⑭-6 付替県道妙理谷工区の管理

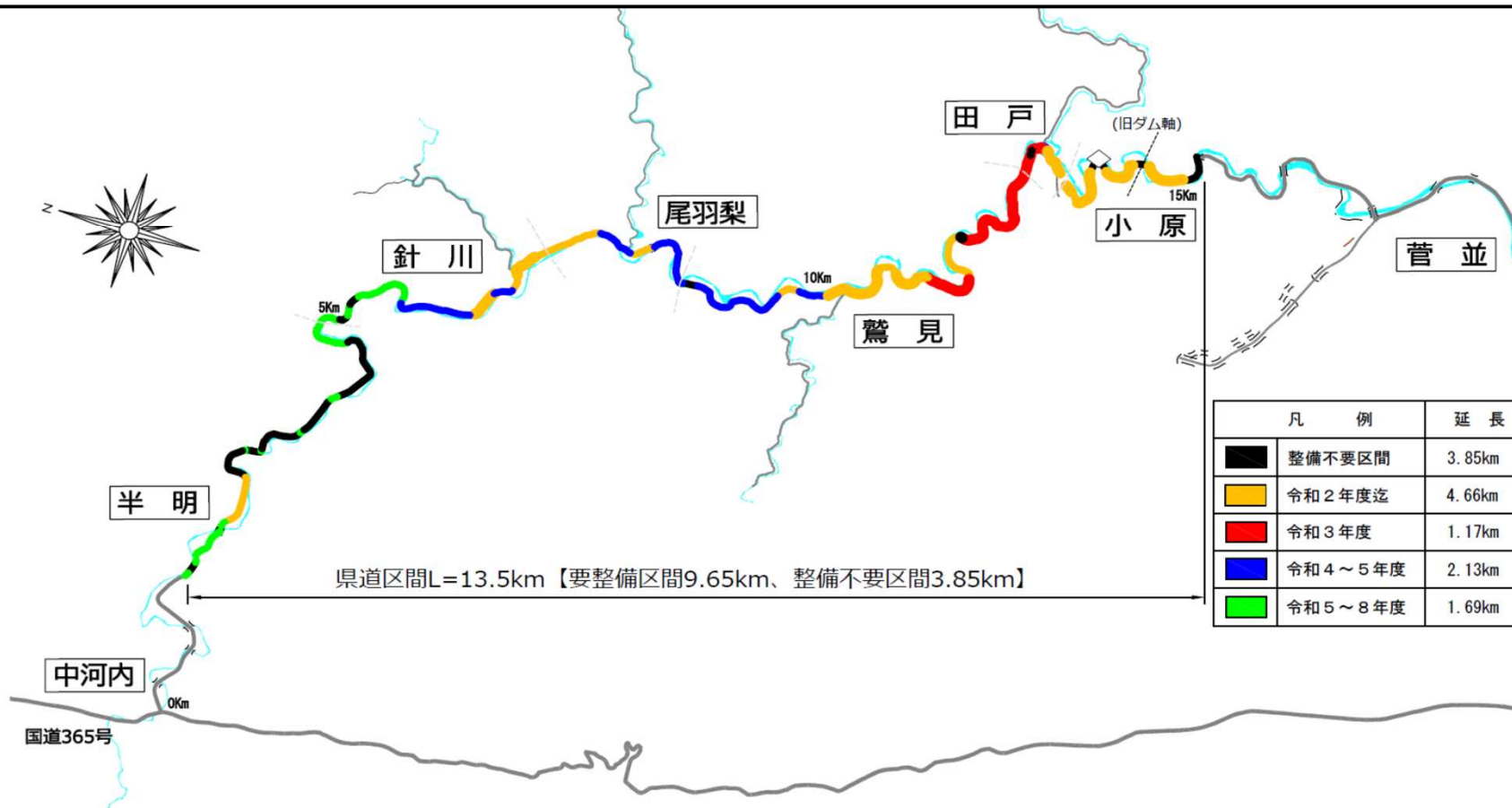
- ・R4年度に橋梁や法面等の安全点検を実施。なお、水機構にて管理を継続（R1年度～）。

⑮-1 発生土受入地の利活用策に沿った基盤整備等

- ・八田部:水資源機構において、地権者会への土地の返還に向け手続き中。
- ・北海道:滋賀県の河川護岸工事計画及び利活用計画を踏まえた、用地の取り扱いについて調整中。

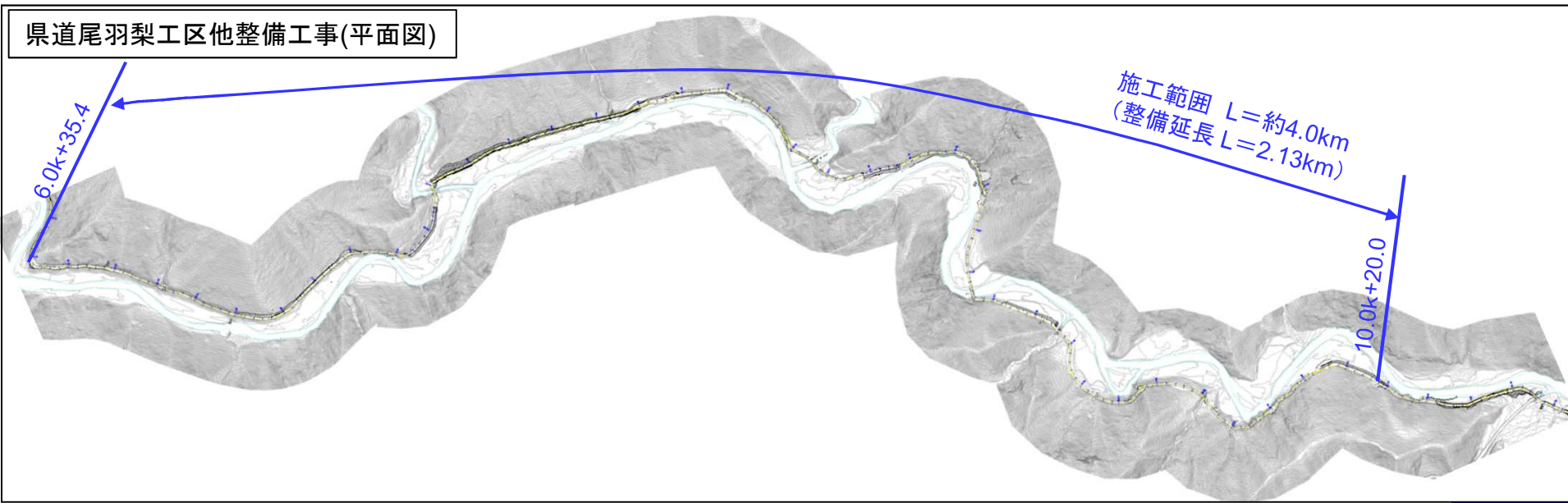
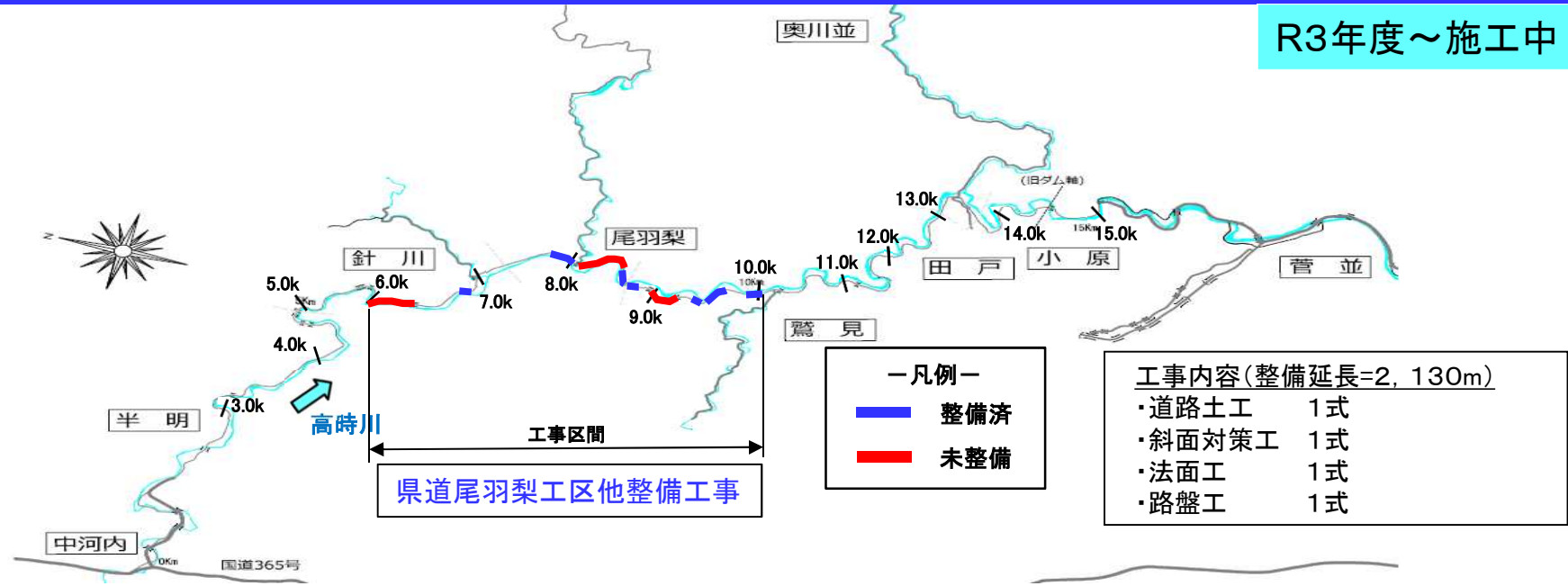
- ①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備
- ⑪-3 河川へのアクセス道の整備（道路原形復旧の一環）
- ⑭-4 集落跡地の整備（道路原形復旧の一環）

- ・滋賀県の拡幅工事(水機構が滋賀県より施工受託)と併せ道路原形復旧を実施
- ・道路整備箇所(尾羽梨工区) R4年度 施工延長 約2.1km (施工中)
- ・R5年度以降に道路整備を予定している針川～中河内工区については、災害復旧工事と調整中
- ・現県道整備にあわせ、河川へのアクセス道の整備を予定していたが、災害のため未整備
- ・現県道、市道整備にあわせ、集落跡地の整備を実施(R4年度:小原地区を実施)



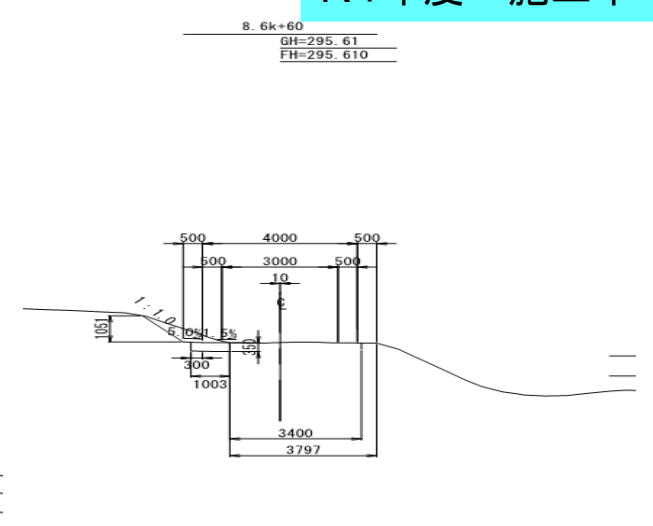
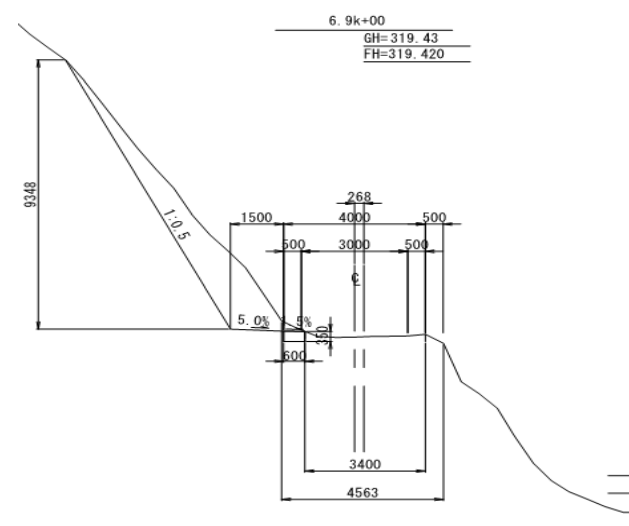
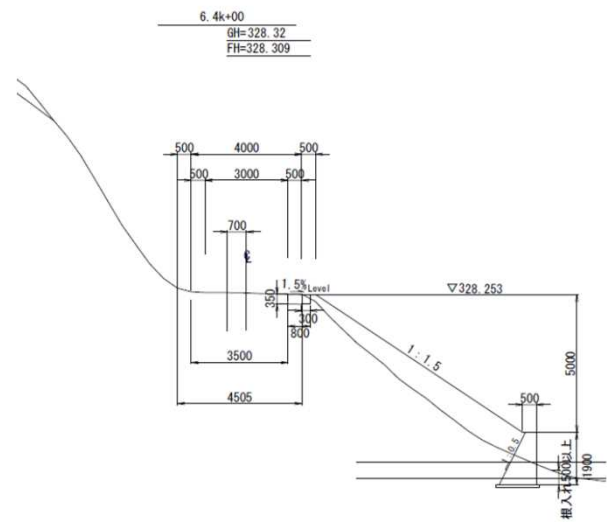
①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備

R3年度～施工中



①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備

R4年度～施工中



6.4K付近 施工前



6.9K付近 施工前



8.6K付近 施工前



①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備(被災状況)

①-3 河川へのアクセス道の整備(被災状況)

・中河内木之本線 被災状況(7.8k付近)



・中河内木之本線 被災状況(7.5k付近)



・河川へのアクセス道 被災状況

■9.9k+0付近(AR26)

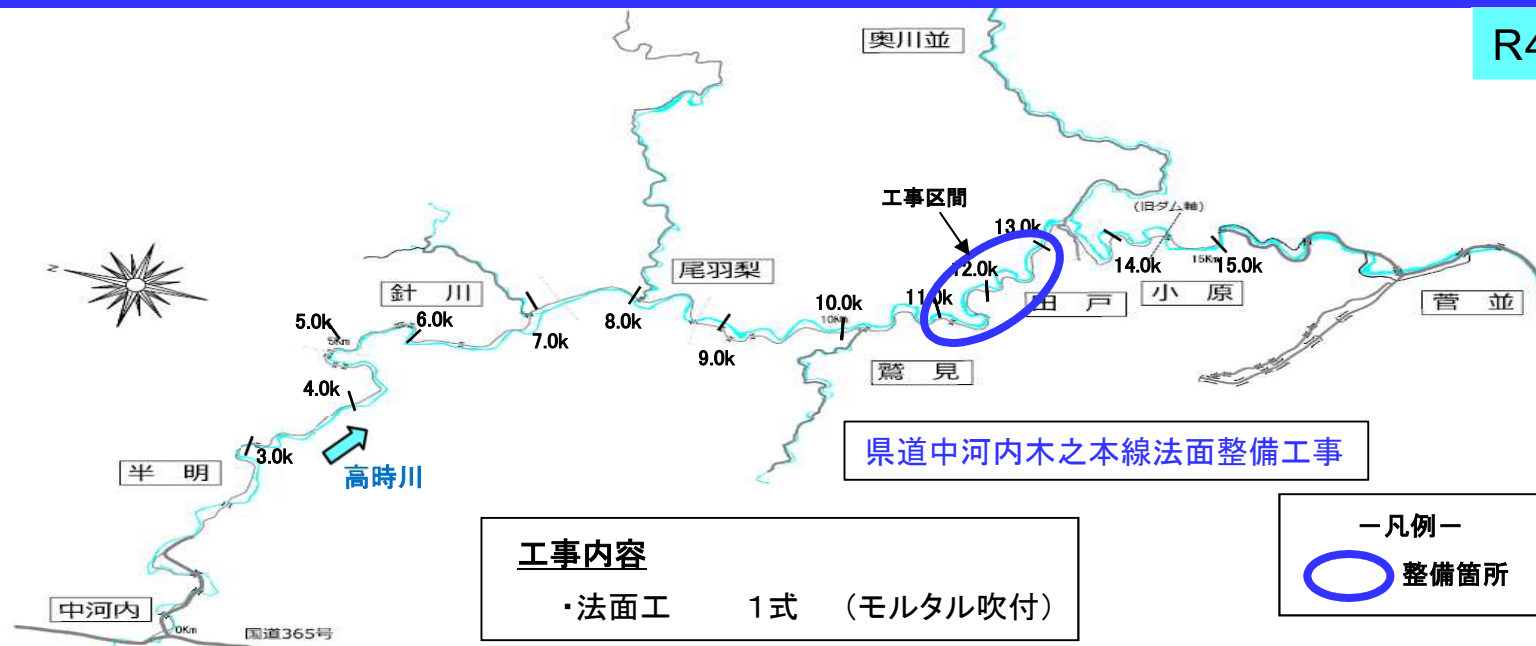


■15.2k+0付近(AR3)



①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備

R4年度完了



滋賀県との現地調査状況 (R3/5/13)

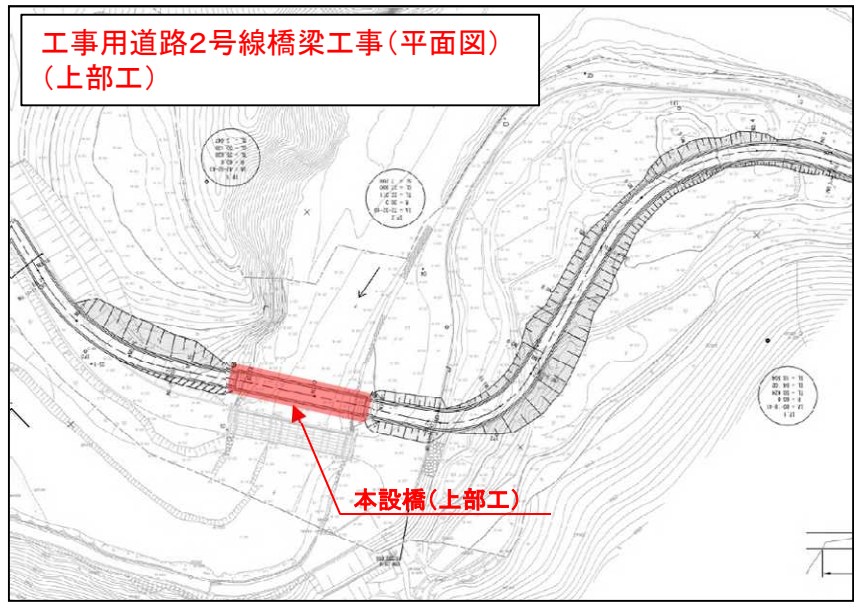
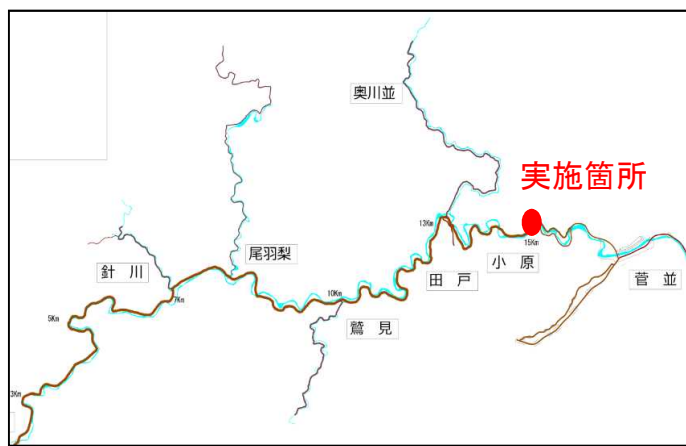


整備完了状況 (R4/11/8)

①-1 工事用道路として利用した県道中河内木之本線の整備 (工事用道路2号線の引き渡しのため)

R4年度～施工中

- ・工事用道路を県道として引き渡すため、仮設橋梁を本設橋に整備するなどの追加工事を実施
- ・R4年度に本設橋の上部工に着手し、現在、上部工の橋桁を製作中。R5年度に完了予定。



②-2 工事用道路として利用した市道奥川並線(路肩補修等) R4年度完了

・R4年度は6箇所を整備を実施予定としていたが、R4年8月豪雨の影響により、1箇所のみ施工済み。
残箇所については、災害復旧工事の進ちよくに合わせて調整。



・丹生ダムの建設事業を通じて収集した地域の地誌・歴史・環境等に関する膨大な資料、旧中河内小学校に関する記録も含めた資料の整理及び活用方法の検討を実施。

【地域資料の概要】

- 1) 地誌: 丹生地域の自然・社会・文化などの特性に関する資料
 - ・民俗・風土文化に関する風土誌
 - ・昭和55年12月豪雪に関する記録
 - ・消えゆく里の記録
- 2) 環境調査等資料: 建設所で実施した地質、動植物等の調査資料
 - ① 丹生ダム関連環境調査資料
 - ・環境基盤調査(地形、地質、植生、河川形態)
 - ・動植物(確認種の状況: 植物、ほ乳類、鳥類、両生類、ほか)
 - ② 高時川の川模様(年間の四季折々の写真)、瀬切れ実態等
- 3) 歴史: 余呉・丹生地域の歴史のあゆみなどに関する資料
 - ・余呉町誌 通史編 上巻・下巻
 - ・旧中河内小学校に関する記録
- 4) その他
 - ① 自然環境調査報告書
 - ② 水文・気象データ など

【R4年度実施】

- ・水機構が保有する地域資料を、長浜市や地元の小学校に譲渡を実施。



広報誌等



地誌



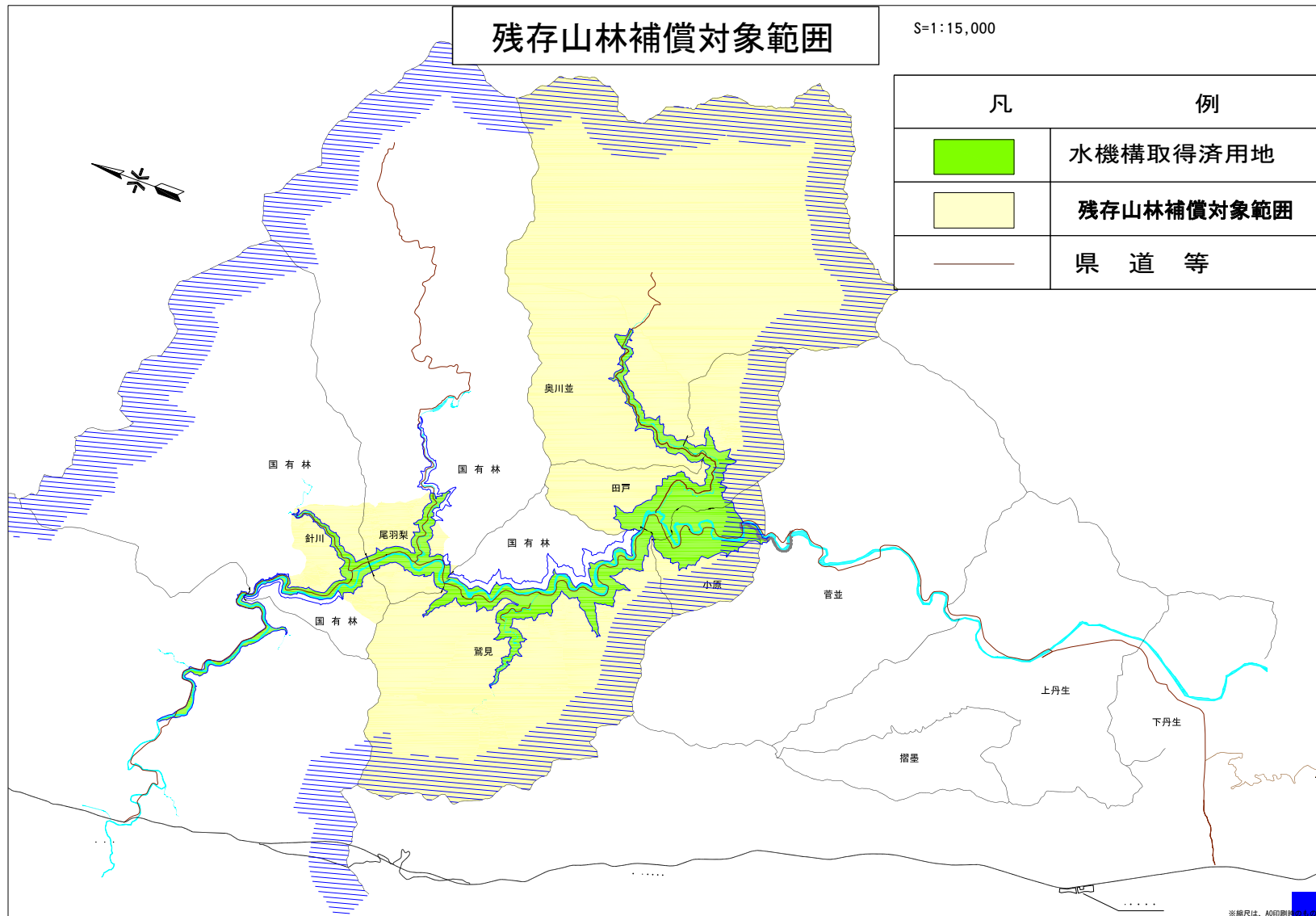
記録映像 (一部)



シガラ・イノコ

⑭-1 残存山林の補償

・残存山林についてR2年度より補償手続きを開始。R4年度も引き続き補償契約の進捗をはかる。
 (補償対象面積:約3,150ha R4年12月1日現在 契約済面積:約1,224ha 進捗率:約39%)

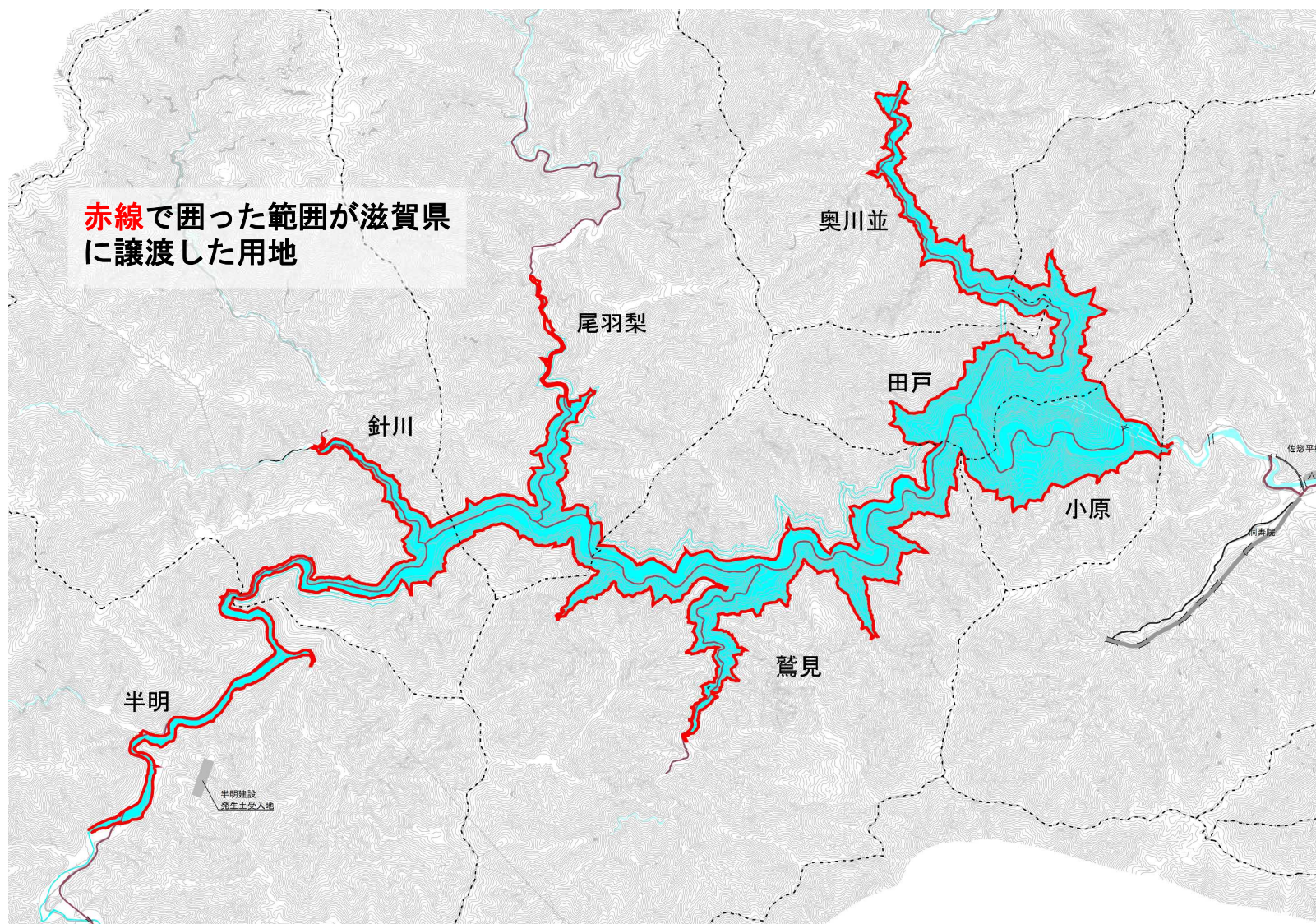


※縮尺は、A0印刷時のもの。

⑭-3 買収済み用地の維持管理

R4年度完了

- ・滋賀県への事業用地の譲渡について、R4年11月30日に滋賀県と水機構で譲渡契約を締結し、土地を引き渡した。



⑭-4 集落跡地の整備（道路原形復旧の一環）

- ・小原地区の整備工事を実施し、石碑の設置が完了した。その他の地区についても、引き続き将来の土地・施設管理者の調整を行った上で、令和5年度以降に整備予定。



整備工事を実施し、石碑設置を完了した。
春日神社標柱は、雪解け次第設置予定。



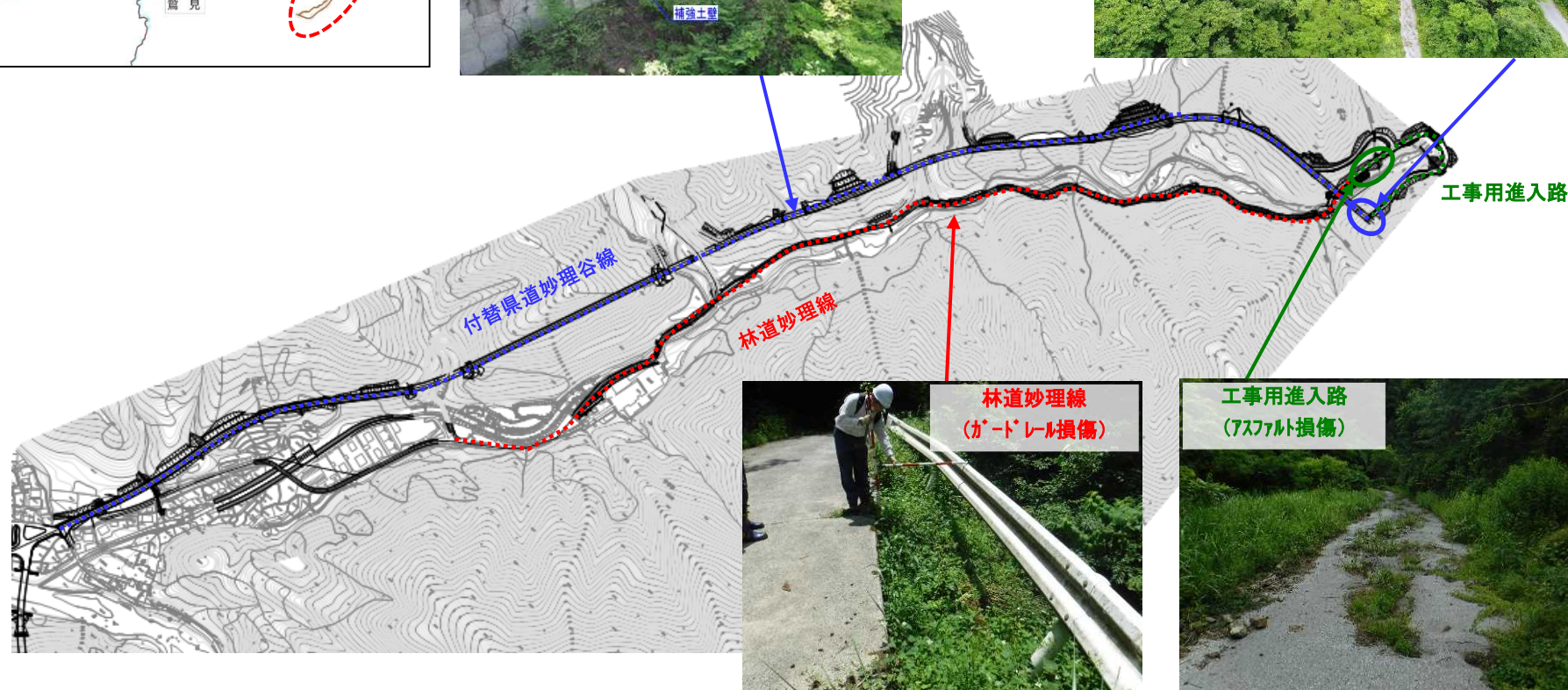
集落跡地の今後の配置



小原地区石碑設置状況

⑭-6 付替県道妙理谷工区の管理

- ・R4年度に橋梁や法面等の安全点検を実施し、その結果を基に補修方法について滋賀県と協議を行い、R5年度に安全対策工事を実施予定。なお、水機構にて管理を継続(R1年度～)。



⑮－１ 発生土受入地の利活用策に沿った基盤整備等

- ・八田部発生土受入地については、水資源機構において、地権者会への土地の返還に向け手続き中。
- ・北海道発生土受入地については、滋賀県の河川護岸工事計画及び利活用計画を踏まえた用地の取り扱いについて調整中。

